

決算公告

(第 3 期)

2025 年 1 月 21 日 から

2026 年 1 月 20 日 まで

ダイナミックベンディングネットワーク株式会社

大阪市北区中之島二丁目2番7号

代表取締役 齋藤 和男

貸借対照表

(2026年 1月 20日現在)

(単位:百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	15,413	流 動 負 債	13,938
現金及び預金	2,163	買掛金	3,757
受取手形	14	未払金	4,466
売掛金	4,544	未払法人税等	549
商品	4,348	未払費用	28
未収入金	4,340	預り金	5,126
その他	4	その他	9
貸倒引当金	△3		
固 定 資 産	5,501	固 定 負 債	431
(有形固定資産)	(48)	長期預り保証金	89
建物附属設備	26	その他	341
工具、器具及び備品	22		
(無形固定資産)	(1)	負 債 合 計	14,370
商標権	1	純 資 産 の 部	
(投資その他の資産)	(5,451)	株 主 資 本	6,544
関係会社株式	4,316	資本金	50
保証金	1,000	資本剰余金	5,279
繰延税金資産	134	その他資本剰余金	5,279
その他	0	利益剰余金	1,214
		その他利益剰余金	1,214
		繰越利益剰余金	1,214
		純 資 産 合 計	6,544
資 産 合 計	20,914	負 債 及 び 純 資 産 合 計	20,914

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

評価基準は原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）

商品	移動平均法
貯蔵品	最終仕入原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定額法

なお、耐用年数及び残存価額については、主として法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。

3. 引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

4. 収益及び費用の計上基準

当社の収益は、主に清涼飲料水等の販売によるものであります。清涼飲料水等の販売の履行義務は、顧客が当該商品の支配の獲得を行うこととあります。当該履行義務は、顧客に商品を納品した時点で充足されるため、当該時点で収益を認識しております。

取引の対価は、履行義務を充足してから主として1年以内に受領しており、重大な金融要素を含んでおりません。

当期純損益金額

当期純利益 1,183百万円